

e-ラーニング配信 開催要綱④

本配信の詳細は、本会ホームページの「北海道社会福祉研修所 e-ラーニング配信」のページ（下記 URL）をご覧ください。

<http://www.dosyakyo.or.jp/kensyujyo/e-learning/index.html>

研 修 名

令和3年度 エルダー・メンター制度導入支援研修（②札幌）

〔開催日（収録日）：令和3年11月24日（水）〕

趣 旨

福祉の仕事にやりがいを持って仕事をし続ける職場とはどのようなものであるのか。

エルダー・メンター制度は、特に新任職員の早期離職防止・職場定着を図ることを目的に、新任職員がやりがいや動機づけのサポートを受けたり仕事の悩みの解決をしたりしながら、一歩ずつ仕事ができるようになっていくための人材育成の仕組みである。

本研修では、エルダー・メンター制度の導入・構築とその活用方法や、効果を生み出すための理論に基づいたコミュニケーションスキル等を講義と演習（個人ワーク）を交え学ぶ。

対 象

介護事業等を実施する施設・事業所の指導的立場の職員や中堅職員等

配 信 期 間

令和5年3月31日まで

研 修 講 師

酒井 賢一 氏（株式会社そよかぜ 専務取締役）

プログラム

日程・時間		研修科目	研修内容
1 日 目	約 110 分	1. エルダー・メンター制度導入の意義と目的 2. 人がいきいきと働き成長するために大切な理論と職場環境	エルダー・メンター制度導入はそもそも誰の為にあるのか。やりがいと動機づけを持って働き続けることができる職場環境を考え、自職場を見つめ直す中で、エルダー・メンター制度の導入を含めた人材育成の意義と目的を理解する。 エルダー・メンター制度がOJTの効果的な一つの手法であることを理解し、その上で人材育成に活きる理論や職場環境のあり方を学ぶ。
	約 185 分	3. エルダー・メンター制度の構築と運用のポイント 4. やりがいが生まれ、いきいきと働き続けることを促すコミュニケーションスキルの習得	新任職員が定着し成長していくための制度の構築と運用方法のポイントを学ぶ。 新任職員がやりがいを持っていきいきと働き続けられるために、自律的な行動変容を生み出すコーチングや、傾聴と共感を大切にしたカウンセリングの理論を基にしたコミュニケーションスキルを学ぶ。

留 意 事 項

(1) 研修の動画視聴

- ・動画は、「研修用動画配信システム」より配信します。
研修用動画配信システム <https://dosyakyo-kenshu.jp>
- ・動画は、当日収録したものを一部編集・削除しています。

(2) 研修の資料

- ・資料は、研修用動画配信システムよりダウンロードしてください。
- ・資料には、当日配付したページ番号をそのまま掲載しています（動画上削除している部分の内容を含む場合があります）。そのため、開始ページが1ページではありません。
- ・演習（個人ワーク）があります。資料及びワークシートのほか、お手元に、A4白紙（コピー用紙）3枚程度とマジックペン1本をご用意いただき、講師より指示のあった場面等でご活用ください。

(3) 視聴対象

- ・申込者以外の方の視聴、研修用動画配信システムの受講者ログインID・パスワードの第三者への提供等は、厳にお控えください。

(4) その他

- ・ 事前に動画の視聴テストをお願いします。研修用動画配信システムの「視聴テスト」より実施してください。
- ・ 推奨のブラウザは、Edge、Firefox、Safari、Chrome の最新バージョンです。
- ・ 研修の動画に字幕はありません。
- ・ 本配信において、修了証書の発行はありません。

禁止事項・免責事項等

(1) 禁止事項

- ・ 本配信の録画、録音、撮影及び資料の二次利用、SNS 等への投稿は固くお断りします。
- ・ 本配信内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処させていただきます。

(2) 免責事項

- ・ インターネット回線の状況や受講者のパソコン環境等により、映像や音声途切れる、または停止する等、正常に視聴できない場合があります。受講者の視聴機器、通信環境、ソフトウェア、その他利用に関わる一切について、本会は責任を負いません。

申込から動画視聴までのスケジュール

時期	事業所→本会	本会→事業所
随時 (～令和5年3月15日) ※毎月15日✕	① 申込 [研修受付システム]	
～毎月末日 (前月16日～当月15日に 申込のあった分) ※3月のみ：～3月22日		② 研修用動画配信システムの受講者ログインID・パスワードの通知 [メール]
随時 (～令和5年3月31日)	③ 動画視聴 [研修用動画配信システム]	

※現時点でのスケジュールです。変更になる場合があります。

【例】

- ・ 8月10日に申込を行った場合……………8月31日までに受講者ログインID等を通知します。
- ・ 8月20日に申込を行った場合……………9月30日までに受講者ログインID等を通知します。
- ・ 3月10日に申込を行った場合……………3月22日までに受講者ログインID等を通知します。